

相馬  
ゆうこの

# 南千住レポート



まちづくり、  
くらしの情報を  
届けます

区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627  
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp  
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階  
☎・FAX:3807-4192



・HP→  
・ツイッター @m1010\_yuko  
・araken-nan.jugem.jp

GO VOTE

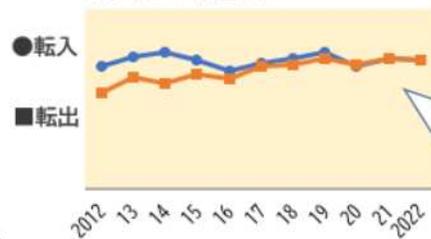
## 東京一極集中でも 高齢者の区外転出つづく

3月・4月は、あちこちで新生活の引っ越し風景が。東京都は、2021年は新型コロナウイルスなどの影響で転出が転入を上回り、人口は減少。2022年は転入43万9787人、転出40万1764人で3万人を超える「転入超過」となり、再び東京一極集中の傾向がつついています。



**荒川区は 転出が増加** 荒川区でも、2020年・21年と2年連続で「転出超過」に。22年は転出が増えたものの、転入15,897人、転出15,706人と若干転入が上回りました。

荒川区の転出入



2020年、  
2021年は  
転出が  
転入を  
上回った

【2022年の転出入・年齢別】

	転入	転出	差引
0～9歳	590	997	-407
10～19歳	594	565	29
20～29歳	7,706	6,223	1,483
30～39歳	3,946	4,267	-321
40～49歳	1,460	1,618	-158
50～59歳	846	918	-72
60～69歳	404	523	-119
70～79歳	231	316	-85
80～89歳	92	207	-115
90歳以上	28	72	-44
計	15,897	15,706	191



### 70歳以上の転出 年間約600人

年齢別（左表）では、転入・転出ともに20～30代が多く、進学・就職が首都圏に集中している表れです。20代の荒川区内への転入は、転出を約1,500人上回っています。

一方で、60歳以上は転出が年間1,000人以上に。そのうち、75歳以上も約400人です。本人希望のIターンのほか、一人暮らしの方など区内の介護住宅・施設が足りず、近隣県へ転出する場合があります。元気でも介護が必要でも、住み慣れた町でくらせるまちづくりをしたい。

### 子育ても介護も バランスよく

荒川区の人口密度は全国4位でも、さらに西日暮里、三河島駅前再開発でマンション1,760戸を計画。南千住でも約700戸のマンション建設が進捗中です。人口集中でも少子高齢化がすすむ中、高齢者の転出がつづくのはどこか間違っていないでしょうか。保育施設や学校、介護住宅・施設と交通インフラ整備などバランスのよいまちづくりが必要だと思えます。みなさんのご意見をお寄せ下さい。



南千住の今後完成予定のマンション

	事業者	戸数	階数
1丁目	大京	182戸	14階
	大和ハウス	39戸	13階
2丁目	大和ハウス	119戸	15階
	大和ハウス	48戸	15階
5丁目	木下不動産	54戸	15階
	生和ホームズ	40戸	11階
6丁目	MIRATHホールディングス	26戸	14階
	相鉄不動産	76戸	20階
7丁目	JR西日本不動産開発	101戸	15階

# 16日～区議会議員選挙がはじまります

4月16日(日)から、荒川区の区議会議員選挙が始まります。投票日は23日(日)、17日(月)～22日(土)まで期日前の投票も可能です。(7か所で8時30分～20時まで)

前回は 投票率44% 39票。投票日前の「期日前投票」がだんだん

投票総数 72,939票のうち…

- ・期日前投票… 20,246 (27.8%)
- ・不在者投票… 372 (0.5%)
- ・点字投票 … 13 (0.02%)
- ・代理投票 … 225 (0.3%)
- ・無効票 … 1,374 (1.88%)

増え、そのうち約3割が期日前投票でした。期日前投票所は現在7か所ですが、場所をふやすなど投票しやすい環境づくりをすすめたいと思います。



無効票の内訳は…

## 白紙は意思表示？ 多事記載は無効に

無効票は、1,374票で全体の約2%に。そのうち「白紙」が最も多く738票。記入された候補者名が判別できなかったもの、候補者名とともに「ガンバレ」など他の事項を

書いたものなど無効になった票もあり、大切な一票が生きるよう気を付けたい。

投票で 前回選挙の最下位当選と次点の差は、わずか5票。せっかくのみなさ  
意思表示を んの思いが無効票にならないよう、選挙や投票方法の周知を行うこと、

投票者の意思が活かされるよう丁寧な開票作業を行ってほしい。

今回の選挙から「投票支援カード」が入場整理券に同封されています。事前に希望する支援をチェックして、係員に渡して下さい。政治はくらし、主役は区民のみなさん。一票は、みんな平等です。投票してあなたの意思表示を。



### 区内の期日前投票所 (7か所)

- ・荒川区役所1階
- ・南千住駅前ふれあい館
- ・総合スポーツセンター
- ・町屋文化センター
- ・ふらっとにつぼり
- ・シルバー人材センター

## 〈法律・生活相談〉 4月の定例法律相談日は お休みです

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後15時に法律事務所(北千住)でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

# 「就学援助の対象拡大」～教育費の負担軽減を

6日(木)小学、7日(金)中学、11日(火)幼稚園の入園・入学式でした。入学、進級のみなさん、おめでとうございます。



これから教育にかかるお金が心配…という場合には、「就学援助」制度があります。

「就学援助」は、経済的に困難な世帯に対し、学用品など小中学校にかかる費用の一部(※右)を補助する制度です。荒川区では、所得が「生活保護基準の1.2倍以下」の世帯を対象としています。(本来、義務教育無償化のはず)

**当初1.5倍から引き下げられ** 対象は自治体によって異なり、23区では文京区の1.67倍が最大。11区が1.2倍

## 23区の就学援助の基準

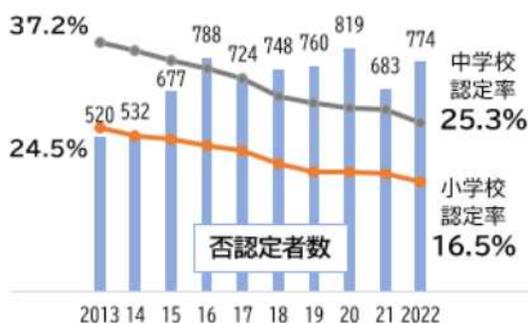
1.67倍	1区	文京
1.4倍	2区	世田谷、大田
1.3倍	3区	千代田、中野、杉並
1.26倍	2区	台東、板橋
1.25倍	2区	江戸川、品川
1.2倍	11区	荒川など
1.18倍	1区	江東
1.1倍	1区	足立

ですが、1.2倍超も10区です。杉並区は昨年度の1.2倍から、今年度は1.3倍に引き上げました。

1965(昭40)年の制度改革で、事業が都から区へ移管され、国庫補助も2005年に廃止。当初1.5倍だった基準は、1983(昭58)年には1.08倍まで引き下げられ、対象が狭められてきました。2008(平20)年によく1.2倍に引き上げられましたが、当初基準には戻っていません。

## 4人に1人が認定されず

2022年度は小中合わせ3,318名が申請しましたが、23.3%の774名が「否認定」に。この間、保険料や物価の値



上がりで生活費に使えるお金は減る一方でも、認定基準が低いため希望しても受けられない「否認定」の世帯がふえています。

荒川区は今年度から学校給食が無償になりますが、引き続き教材教具などの負担をなくし、義務教育の無償化が必要です。就学援助の基準引き上げ、教育費の負担軽減に、これからも提案を行います。



- ・学用品費
- ・入学準備金
- ・給食費
- ・修学旅行費
- ・遠足費
- ・移動教室費
- ・夏季施設費
- ・クラブ活動費
- ・卒業記念アルバム費
- ・医療費(対象の疾病)
- ・通学費(特別支援学級)



特別支援学校の子どもたちにも給食費無償化を

荒川区の就学援助制度は、国公立の学校に通う世帯が対象です。都立の特別支援学校の場合、「就学奨励事業」という都の制度で同様の支援を受けることができます。

区の学校給食無償化は区立学校の子どものみ、都立の特別支援学校の子どもは対象外に。

昨年度は小83名、中27名の110名が特別支援学校に在籍しています。特別支援学校に通う子どもたちも対象とするよう、区に求めています。





## 「自転車ヘルメットの購入に助成を」

ご意見頂きました。「4月から自転車に乗る際のヘルメット着用が義務化されました。わたしは77歳ですが、買い物に毎日自転車を使います。足立区はヘルメット購入に補助を行うようですが、荒川区でも補助の実施してもらえないでしょうか」

自転車事故の増加により道路交通法が改正され、今年4月から自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務となりました。これまでは「保護者は、13歳未満の子どもにヘルメットをかぶらせるよう努めなければならない」という規定でしたが、4月からは年齢問わず努力義務となります。



**足立など購入助成を実施** 足立区、目黒区、江東区などは、安全基準を満たしたヘルメットを購入する際に2,000円の補助を実施しています。また、豊島区は13歳未満と65歳以上のみを対象に実施、台東区は希望する子どもに現物給付も。ヘルメットは安価なものから1万円以上するものまで様々ですが、安全基準を満たす「SGマーク」が付いたものを選ぶことが大事です。SGマークがないと、商品の欠陥が原因での怪我の賠償金は受けられない、ということも。



シェアサイクルは  
どうなるの？

また、シェアサイクルの場合どうするかということも課題となっています。貸出を検討している事業者もあるようですが、衛生面の懸念や、「利用者によってヘルメットのサイズが異なるため、置いてあっても使えない場合がある」などの意見も。

荒川区でもシェアサイクルを実施しており、区の対応も問われます。必要な方には助成を行うよう求めたい。みなさんのご意見お寄せください。



## 「駅前の芭蕉像が…」

「駅前の芭蕉像のまわりにあったつじがなくなっている、どうしたの？」とお話が。実は、区議会で委員から提案があり、芭蕉が旅立った当時の風景を再現しようと、植物の入替えをしているようです。



この日は工事トラックも→



像の前の看板には「松尾芭蕉が見た風景を再現しよう！実験中」との文字が。撫子や桔梗を植える予定です。

**ご意見・ご質問頂きました** ○「駅前に選挙の看板が立ちました。見晴らしが悪いのですが、大丈夫でしょうか？」と心配の声を頂きました。事故がないように検討必要! ○「公衆トイレですが、多機能トイレしか利用出来ない者(車椅子使用)としては、男性用も、女性用も多機能トイレが必要です。…汚れていても、他の個室を使うことが出来ません。…都電三ノ輪橋のトイレは、改装後男女共に多機能がつくれ理想的です」…バリアをなくし、少しでも快適な社会生活に近づけたい、トイレは切実な課題です。

